

# 入学おめでとう 頑張れ 一年生

## こぐまワッペン

白老ライオンズクラブ（山口直人会長）から町内4保育園のこぐまクラブにバッジの寄贈を受けました。寄贈を受けた100個のバッジは、各園で行われる交通安全啓発の活動の際に3～5歳の子どもたちに配布されます。

山口会長は「このバッジを付けることで交通安全の一助になってほしい。子どもの時から交通安全の意識をもってもらいたい」と話していました。



## 手作り交通安全マスコット

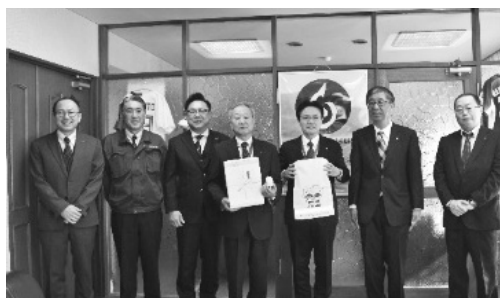
町商工会女性部（熊谷あき子部長）と青年部（大塚雄裕部長）から、手縫いのカエルのマスコット75個の寄贈を受けました。熊谷部長・大塚部長は「子どもたちが無事に家に帰れるようにと願って作った」「地域として子どもの安全を見守りたい」と話していました。



## ランドセルカバー&防犯ブザー

白老貨物運送事業社協議会（大頭和彦会長）と白老危険物安全協会（川崎秀一会長）から新1年生用のランドセルカバーと防犯ベル各70個（枚）の寄贈を受けました。

大頭会長、川崎会長は「町の宝である子どもたちがいつも元気な姿で通学してほしい」と話していました。大塩英男町長も「子どもたちが笑顔で通学できるように見守っていく」と話しました。



## クリアファイル&ノート



北海道日本ハムファイターズしらおい後援会（田野島靖会長）からは新入学児童へクリアファイルとエコバッグ各70個、町立図書館へ文庫本3冊。有限会社こんや（紺谷浩光代表）から新入学児童と新中学生に自由帳70冊とノート68冊が贈られました。田野島会長は「新1年生の将来に期待している。これをきっかけに楽しく勉強して友達と楽しく過ごしてもらって、元気に育ってほしい」、紺谷代表は「今年で37回目の寄贈で、徐々に寄贈の範囲を広げている。お店がある可能な限りで今後も地域貢献していきたい」と話していました。